


GenEdit Version1.0 メニュー

以下は GenEdit Version1.0 の各メニューに関する詳細の記述です。

File Menu

Open :

PC に保存されたプリセット・ファイルをロードします。ツールバーの  でも同様の操作ができます。


Save :

ロードしたプリセット・ファイルへセッティングの変更を上書き保存します。ツールバーの  でも同様の操作ができます。

Save As :

現在のプリセット・セッティングを新規ファイルとして保存します。

Store to Device :

現在のプリセット・セッティングを本体のメモリー（現在のプリセット・ナンバー）へ上書き保存します。ツールバーの  でも同様の操作ができます。

Store to Device As :

現在のプリセット・セッティングを本体のメモリー（指定したプリセット・ナンバー）へ保存します。保存するプリセット・ナンバーの選択ポップアップ・メニューと、プリセット・ネームを入力するダイアログが表示されます。プリセット・ネームは半角英数 10 文字まで入力できますが（ライブラリー・ウィンドウには 10 文字すべて表示されます）、本体へは最初の 6 文字だけが（すべて大文字に変換され）セーブされます。


Import :

Export で保存したハイパーアンブ・ファイルをロードします。**Amp/Cabinet** を実行すればアンブとキャビネット両方のセッティング・ファイルを、**Cabinet Only** を実行すればキャビネット・セッティングだけのファイルを、グリーン・チャンネルにロードします（レッド・チャンネルにはロードできません）。

Export :

現在のアンブ・セッティングをハイパーアンブ・ファイルとして PC にセーブします。**Amp/Cabinet** を実行すればアンブとキャビネット両方のセッティング・ファイルを、**Cabinet Only** を実行すればキャビネット・セッティングだけのファイルを、PC にセーブします。

Amp Save :

現在のアンブ・セッティングをハイパーアンブとして本体のメモリーに登録します。ツールバーの  でも同様の操作ができます。保存するハイパーアンブ・ナンバーの選択ポップアップ・メニューと、ハイパーアンブ・ネームを入力するダイアログが表示されます。ハイパーアンブ・ネームは半角英数 10 文字まで入力できますが（アンブ・エディット・ウィンドウには 10 文字すべて表示されます）、本体へは最初の 6 文字だけが（すべて大文字に変換され）セーブされます。

Close :

エディット・ウィンドウを閉じます。

Send :

現在のセッティングをメール送信できます。

Exit :

GenEdit を終了します。

Device Menu :

Amp Channel :

アンプ・チャンネルを切り替えます。ツールバーの  でも同様の操作ができます。

Backup Settings :

本体のすべてのユーザー・データ（V-Switch 感度を除くユーティリティー・セッティングも含む）のバックアップ・ファイルをセーブします。

Restore Settings :

バックアップ・ファイルを本体へロードします。

Resync :

GenEdit と本体を再同期します。

Edit Menu :

Preferences :

GenEdit のセッティングを変更します。専用のダイアログ・ボックスが起動します。

General

Audition selected presets in banks

このオプションにチェックが付いている場合、ライブラリー・ウィンドウ上でプリセット・ネームをシングル・クリックすると本体のプリセットが変わり、ダブル・クリックするとエディット・ウィンドウが開きます。

チェックを外した場合には、シングル・クリックしてもプリセットは変わらず、ダブル・クリックでエディット・ウィンドウが開くときのみプリセットが変わります。

Load current preset at startup

このオプションにチェックが付いている場合、GenEdit 起動時に本体に現在呼びされているプリセット・セッティングを自動的にエディット・ウィンドウにロードします。

MIDI

Input Port

MIDI インプット・ポートを手動で指定します。ポップアップ・リストから任意のポートを選択します。

Output Port

MIDI アウトプット・ポートを手動で指定します。ポップアップ・リストから任意のポートを選択します。

SysEx Device ID

本体とシステムエクスクルーシブ・デバイス ID を一致させます。通常は“1”のままご使用ください。

Only scan for device on selected ports

このオプションにチェックが付いている場合、Input Port および Output Port で指定したポートだけを利用します。

チェックが外れている場合、本体が接続されているポートを自動的に探し、有効なポートを利用します。通常はチェックを外した状態にしてください。

View Menu :

Toolbar :


ツールバー（ショートカット・アイコンの並んでいる列）の表示 / 非表示を切り替えます。

Status Bar :

ステータス・バー（GenEdit 最下部の列）の表示 / 非表示を切り替えます。

ステータス・バーは GenEdit の現在の状態（MIDI シグナルの送受信）を表示するエリアです。ステータス・バー左側には送受信しているシグナルのタイプが表示されます。ステータス・バー右側の IN/OUT アイコンは、MIDI シグナルが通過すると緑色に点灯します。

Librarian Window :

ライブラリー・ウィンドウの表示 / 非表示を切り替えます。ツールバーの  でも同様の操作ができます。

Window Menu :

New Window :

新しいエディット・ウィンドウを開きます。大きいディスプレイをご利用の場合、アンブ、エフェクツ、エクスプレッション・アサインのウィンドウを同時に開いておくことができます。

Cascade :

複数のウィンドウを開いているとき、カスケード表示（ウィンドウを斜めにずらしながら重ねて表示）に整頓します。

Tile :

複数のウィンドウを開いているとき、タイル表示（縦に並べて表示）に整頓します。

Arrange Icons :

不明につき確認中。

Help Menu :

Launch Help :

オンライン・ヘルプ（英文）を開きます。

About GeNetX Editor :

GenEdit のバージョン・ナンバーおよびコピーライトを表示します。

ファイル拡張子一覧（GNX1 の場合）

.g1a = デバイス・バックアップ・ファイル

.g1p = プリセット・データ・ファイル

.gab = ハイパーアンプ / キャビネット・データ・ファイル

.gcb = ハイパーキャビネット・データ・ファイル